

経過報告

2010年4月1日～2011年3月31日まで

(2010年)

日付	出来事	役員	事務局
4月1日	大根田さん面会行動、一緒に会食(9名参加)、伊藤喜久夫さん退院	古川,岩澤,佐野,藤原	堀部,古川,山田(非)
4月5日	ビデオ上映会「カッコーの巣の上で」「精神病院」の実態を学ぶ(10名参加)		
4月8日	誕生会(11名参加)、この日興奮気味のMaさん入院措置を		
4月9日	散歩の会(花見)(6名参加)		
4月10日	第23回定期総会(15名参加)対案が通る。古川代表罷免、黒川・塩原共同代表による執行部誕生,あくる日から古川職員は休業	塩原,黒川,堀部,(間宮)	
4月14日	日帰り旅行(山梨市フルーツ公園、ワイナリー)(10名参加)新執行部の初仕事		堀部,山田(非)
4月16日	Maさんの入院問題を駒木野病院で院長、病棟長、看護師長、Maさんの父親、PSW、塩原氏を含めてカンファレンス		
4月18日	ピアノ・リサイタル(東京オペラハウス・コンサートホール)ベートーベン「ピアノソナタ」3曲(3名参加)		
4月20日	長沼回地清掃、まだまだ新執行部による日常運営は軌道に乗れていなかった。		
4月21日	橋本容子人権侵害訴訟学習会(7名参加)橋本裁判への取り組み開始。塩原共同代表頑張る。塩原氏非常勤職員に	この頃から矢崎さん運営委員並みの活躍	堀部,塩原(非),山田(非)
5月5日	長房端午祭り、橋本裁判のアンケート調査(9名参加)塩原・黒川共同代表はじめ参加者全員で頑張った。		
5月6日	大根田さんまたもや保護室に!高橋由実子さん池田病院からの転院先がわからなくなった。		
5月8~9日	橋本裁判の支援のために広島修道大学森島教授のレクチャーを受ける。支援の学生との交流会も。		
5月10日	Miさん短期入院。橋本裁判広島行動報告会		
5月12日	大根田さん保護室から出る。		
5月13日	大根田さんの主治医と塩原氏も同席して面談。退院の話が始まる、計画を提案。		
5月14日	大根田さん面会行動(1名参加)		
5月17日	橋本裁判学習会(9名参加)		
5月19日	Maさん面会行動(6名参加)		
5月24日	Miさん面会行動(1名参加)		
5月25日	社会資源バスツアーで八王子の精神病院の医者を含めた医療スタッフに橋本さんの問題、大根田さんの問題を突きつけて		
5月26日	大根田さん外出・外食行動、3年の入院生活の中ではじめてすし屋に(2名参加)		
5月29日	大根田さん面会行動(1名参加)		
5月30日~6月1日	橋本裁判傍聴(鳥取地裁、5名参加)		
6月2日	Miさん退院		
6月7日	橋本裁判報告会(11名参加)		
6月9日	泳ごう会(塩原氏主宰)始まる		
6月10日	大根田さん外出・外食行動(4名参加)		
6月17日	臨時総会、矢崎さんが運営委員に、会則が元に改定。	塩原,黒川,堀部,矢崎,(間宮)	
6月18日	Maさん退院		
6月21日	ボウリング大会(SAP日野,14名参加)		
6月23日	大根田さん退院促進活動(森進一コンサートに、6名参加、これ以降大根田さん毎週月曜、木曜のプログラム参加)		
7月3日	Yaさん退院		
7月5日	参議院選挙に向けたアンケート調査開始		
7月7日	泳ごう会、流そう会(塩原氏主宰)開始。日常運営プログラムが少し充実され始める		堀部,塩原(非),山田(非),田島(非)
7月8日	参議院選挙学習会、期日前投票、大根田さんも外出して投票		
7月11日	クラシック・コンサート(紀尾井ホール、5名参加)		
7月14日	誕生会(6名参加)		
7月15日	香華販売(6名参加)、大根田さんこの日もプログラム参加(順調)		
7月20日	長沼回地清掃、Itさん退院		
7月24日	とうきょう会議定期総会、和田重徳さんの孤独死の責任を追及(黒川・塩原共同代表頑張る)		

7月27日	PC教室始まる。筒井さんもプログラム主宰者として協力。		
7月28~29日	夏キャンプ（8名参加）男性軍,女性軍から大クレーム		
8月5日	バレエ鑑賞会（6名参加）		
8月6~8日	8・6ひろしま行動（3名参加、広島の間と交流）、八王子祭りに理事として参加（3名参加）		
8月10日	長沼団地清掃		
8月18日	誕生会、クラシックコンサート鑑賞会（6名参加）		
8月23日	レインボープール（14名参加）	塩原,黒川,堀部,矢崎,間宮	堀部,塩原(非),山田(非),田島(非), (小久保(非))
8月21日	小久保氏正式に非常勤職員に、間宮さんも運営委員として正式に活動を開始の予定だった		
8月30日	八王子障害者福祉課予算交渉、黒川・塩原共同代表頑張る。		
9月2日	レインボープール（9名参加、大根田さんも参加）		
9月3日	「聞こえ会」始まる、日常運営プログラム充実し始める。		
9月6日	間宮さん入院	塩原,黒川,堀部,矢崎	
9月13日	差別禁止条例の学習会		
9月18日	沖縄集会		
9月21日	長沼団地清掃		
9月23日	差別禁止条例講演会（2名参加）		
9月24~25日	香華販売（5名参加）中島さん非常勤職員に		堀部,塩原(非),山田(非),田島(非), (小久保(非)), 中島(非)
9月27日	高橋由実子さん面会行動さん面会行動（7名参加）3ヶ月かかって実現		
10月1日	赤い羽根共同募金活動（7名参加）		
10月8日	お気楽英会話教室始まる		
10月10日	「ナナムの家」上映会		
10月13日	誕生会（18名参加）		
10月15日	障害福祉課長はじめ課員4名を前にプレゼン。会員全員の力で橋本裁判を訴え、大根田さんの強制入院、Maさんの逮捕問題を訴える。塩原氏、伊藤喜久夫氏頑張る。松野さんも「ほっとを潰させない」という言質を取る。		
10月18日	間宮さん退院。橋本裁判学習会	塩原,黒川,堀部,矢崎,間宮	堀部,塩原(非),山田(非),田島(非),小久保(非),中島(非)
10月19~21日	橋本裁判（松江）控訴審（8名参加）		
10月24日	橋本裁判報告会（14名参加）、バジャワール会・中村哲氏講演会（5名参加）		
10月25日	クラシックコンサート（東京芸術劇場コンサートホール、6名参加）		
10月27日	大根田さん、協和病院でカンファレンス、退院まで一ヶ月となる。		
10月29日	心の健康フェスティバル（12名参加）、障害者自立支援法撤廃全国行動（4名参加）		
10月31日	精神病者を閉じ込めないで学習会、「精神病者」の実態と橋本裁判を訴える。		
11月7日	指圧教室始まる。伊藤喜久夫さんの協力。		
11月10日	Itさんの女性差別発言で糾弾される		
11月11日	Yuさんの入院措置をとる		
11月12日	秋レク（富弘美術館、渡良瀬渓谷）大根田さんは2泊3日の外泊で頑張る。		
11月16日	長沼団地清掃、Itさんの女性差別発言に関して運営委員会で議論、Itさんをかばった塩原氏糾弾される。以降塩原氏は休職する。矢崎さんも運営委員としての活動を停止する	黒川,堀部,間宮	堀部,山田(非),田島(非),小久保(非), 中島(非)
11月18日	誕生会（12名参加）		
11月25日	高尾山登山		
11月28日	医療観察法全国集会		
11月29日	森進一コンサート（3名参加）		
12月3日	望年会（18名参加、職員は堀部、山田のみ参加）大根田さんの退院促進活動。		
12月6日	小久保職員、中島職員が仕事をせず、堀部過労のため一ヶ月休職。小久保氏ほっとに顔を見せなくなる	黒川,間宮	山田(非),田島(非), [小久保(非)], 中島(非)
12月17~19日	橋本裁判控訴審傍聴（6名参加）		
12月20日	大根田さん退院		
12月21日	長沼団地清掃		
12月22日	誕生会、塩原氏職場復帰	黒川,塩原,間宮	塩原(非),山田(非), 田島(非), [小久保(非)]
12月24日	クリスマス・コンサート（3名参加）		

12月28日	餅つき大会（15名参加）		保(非) , 中島(非)
1月4日	新年会、塩原氏休職	黒川,間宮	山田(非),田島(非), [小久保(非)], 中島(非)
1月6日	町内会新年会参加（黒川氏,上田氏）		
1月7日	12月29~30日理念会議の中身、1月4日の一方的な人事決定への会員の疑念に対して、執行部、事務局は応えられず。 ニューイヤール・コンサート		
1月11日	Yuさん、Itさんの面会行動（8名参加）		
1月14日	堀部会員として通所を始める。新年度役員立会演説会	黒川,堀部,間宮	
1月15日	精神病院は要らない！講演会（6名参加）		
1月17日	Yuさん、Itさんの面会行動（5名参加）		
1月18日	Kiさん面会行動（3名参加）		
1月20日	Taさん面会行動		
1月21日	Naさん面会行動（2名参加）役員選挙全員信任		
1月25日	社会資源バスツアー(5名参加)、堀部氏への個人攻撃の回状が貼り出される。堀部氏3ヶ月の休職	黒川,間宮	
1月27日	八王子市議との懇談会（4名参加）、八田野さんの生保決定		
1月28日	Miさん鳥取医療センター医療観察法施設から救援の依頼		
2月2日	誕生会、日常の活動は一切停止。プログラムもなくなった。毎日フリープログラムという名の何もしない日が続く		
2月10日	Yuさん面会行動（3名参加）		
3月1日	日帰り旅行箱根温泉ツアー		
3月1日~3日	橋本裁判控訴審判決傍聴（6名参加）間宮さんは松江から帰った直後入院。退院後も一度も顔を見せず。		(中島)、(間宮)、(細井)、山田(非)、田島(非)
3月11日	東日本大震災のため交通機関が止まり「ほっとスペース八王子」に泊まり込み。近所の小学校の体育館に避難した仲間もいた。		
3月14日	計画停電中も開所して仲間との支えあいを継続。中島職員は午前中のみ顔を出し、午後からは顔を見せなくなった。		

第1号議案

(2010年度の活動総括案)

経過報告

4月

奥野：職員が問題。仕事をしていない。来ていない。代表も来ていない。4月は来ていた。

福島：「カッコーの巣の上で」を観た。黒川さんの方針はこの後。お父さんから連絡があり電話が通じてなかったので、「ほっと」から父に電話があり、父が車でアパートまで来てくれて、山梨ワイナリーの事を教えてくれた。そうして参加した。

筒井：「カッコーの巣の上で」をみて、これが電気ショックかとおもった。恐ろしい。

仲田：4月は余り活動していない。総会には参加した。対案でひっくりかえってしまったのが、いまだにわからない。

小林：フルーツ公園には行った。あまりこの頃には参加していない。

由井：この頃殆ど参加していない。

5月

福島：まだ体験だったのでよくわからない。ゴールデンウィーク中でも活動しているところが凄い。

瀬川：5月に関わりを持っていません。どれも参加しなかった。理由は覚えていない。

筒井：面会活動には参加していない。理由は答えられない。

奥野：仕事の後だったので参加できなかった。橋本裁判にも興味はない。大したことではないと思ったので。

小林：大根田さんの面会活動に3回参加した。

由井：この頃参加していない。

6月

瀬川：塩原共同代表の主催する泳ごう会には参加した。臨時総会にも参加した。大根田さんには関わっていない。

筒井：日常活動は殆どストップしていた。泳ごう会はこのころから始まったのだな。

奥野：泳ごう会流そう会には参加した。臨時総会には参加した。矢崎さんが運営委員に就任。又、役員年齢制限を外した。

福島：臨時総会にはでなかった。泳ごう会には参加した。ボーリング大会は記憶に残っている。

由井：あまり記憶にない。

小林：あまり参加していない。

7月

瀬川：流そう会には参加した。夏キャンプに参加した。男性陣が何もしなかったとの批判が起きた。

田島：片付けからはじめた。綺麗にしたのにすぐ汚くなった。「ほっと」の事は良くわからないで参加していた。

奥野：泳ごう会、流そう会には参加した。

福島：直接、参議院議員候補者と電話で話をした。夏キャンプで文句をいわれたのを覚えている。

田島：お掃除ばかりしていた。職員同士の連絡がうまくいっていなかった。

小林：香華販売は参加人数が多くて辛かった。

由井：この頃まだ来ていなかった。

8月

奥野：殆ど参加していない。八王子祭りは覚えている。レインボープールは覚えている。

瀬川：すいません。全く参加していない。八月はとても調子が悪かった。

小林：前半プールには参加した。朝、暑くて、冷房も、もったいないので。

今野さん達と、プカプカ浮輪で浮いていた。

由井：小久保さんも中島さんも間宮さんもまだ知らなかった。プールにも参加していない。

9月

筒井：井田さんの復職の意思がないのを知り、聞こう会を始めた。

奥野：聞こう会には参加した。面会には行っていない。

福島：聞こう会には参加した。プライバシーの侵害の観点から最初は少し抵抗感があった。

団地清掃にはでた記憶がある。政治的なものには参加していない。

瀬川：このころ具合が悪くて全く参加していない。

田島：差別禁止条令の集会にはでた。参加者が少なくて寂しかった。

小林：「聞こう会」に参加した。中々、人前で話す事は難しいことだ。

由井：中島さんを一回みた。

10月

奥野：このころから「ほっと」がおかしくなった。伊藤喜久夫さんの女性差別発言があった。対立があった。

福島：塩原共同代表の主催するお気楽英会話には出た記憶がある。この頃就職活動が忙しくてあまり参加していない。誕生日には参加して、ギターを弾きはじめた。

瀬川：お気楽英会話は一回で参加。新しい職員が入っていてびっくりした。15日の障害福祉課長はじめ4人の市職員を前にした松野さんの発言とプレゼンはよく覚えている。この頃から調子がよくなった。

田島：会計の仕事をはじめて、いろいろ覚えるのが大変だった。誕生会には出席した。

瀬川：少しずつ回復してきて、プログラムに参加するようになった。

小林：あまり参加していない。

11月

福島：一般就労したが一週間で終わった。団地清掃にはでた。就職活動を活発にして、「ほっと」には積極的に参加できなかった。

小林：秋レクには参加した。とてもよかった。

由井：10月の半ばには入院していた。

瀬川：伊藤さんに指圧してもらった。携帯電話の使い方も教えてもらった。

秋レクにも参加した。おそばも食べてとてもよかった。高尾登山にもいった。

普通に登れてよかった。

田島：誕生会に参加した。ゆいさんは前日話を聞きに行ったけれど、翌日入院でおどろいた。

小林：秋レクには参加した。とてもよかった。

由井：10月の半ばには入院していた。

12月

瀬川：居心地が悪いこともあって、余り参加していない。全体ミーティングが言い争いばかりで辛かった。怒鳴りあいが神経にこたえた。

田島：職員ミーティングはしていなかった。職員同士の意思の疎通は全くなかった。主だったプログラムには参加していない。

筒井：望年会は皆に手伝ってもらって、成功した。楽しかった。

奥野：職員が誰も望年会に来なかった。それが印象に残っている。もちつき大会には途中から参加した。おいしく頂いた。

小林：受付をやった。中島さんが来なかった。ゲームで、浴室で聴けるラジオを貰った。もちつき大会に参加した。大根おろしのお餅がおいしかった。

由井：入院中だった。

1月

田島：母親の病状がおもわしくなく、「ほっと」に参加できなかった。会計だけやっていた。あらゆる仕事を休んで、母に付き添った。信任されたのはうれしかった。ありがとうございます。

由井：面会に来てもらった。やっと外出ができるようになったころ。堀部さんや、小林さんや、筒井さんや、美保子さんにきてもらった。帰られた時は寂しかった。面会の数は少なかった。気持的には毎日来てもらいたかった。遠慮して言えなかった。

筒井：個別訪問をしていた。

奥野：新年会にはでなかった。スキーにいった。時間が遅くて面会活動にはいけない。

瀬川：会議で嫌な思いをしていた。一月も殆ど参加しなかった。医者にも相談して、行くな、と言われた。それで忘年会にも参加しなかった。

小林：社会資源バスツアーには参加した。結構、楽しくきていた。

2月

筒井：メンバーが減り始めた。職員も足が遠のき始めた印象がある。中島さんが、調子が悪いから帰るといふのを聞いて信じられなかった。

奥野：職員がこなくなった。メンバーの数も減り始めた。鍵が閉まっていたりして、帰ってしまったメンバーもいるのではないか。この先どうなってしまうのだろう。

田島：調子が悪くてちゃんところれなかった。

3月

奥野：「ほっと」崩壊という感じ。人がこない。職員こない。規則がない。無法状態。掃除も音頭をとる人がいない。総会も開かれないのではないか。

八木：地震がやはり印象的だった。シャノアールが閉店していた。後から大震災であることをしった。家は病院の近くなので計画停電はない。

田島：計画停電の時に、職員は「ほっと」を開所していなかったもので、あけなければいけないとおもいます。

一年を通して

奥野：いろんな事が機能しなくなっている。職員がいて、会員がいて、そういう形であればいい。本来の姿に戻ればよい。キチンとした職員体制を築くこと。今、職員がいない。立候補したはいいいけどこない。仕事はできない。名前だけ。代表もこない。代表と職員位は常にいてもらいたい。プログラムが充実してほしい。何もすることがない。算数教室がやりたい。

由井：対立が始まってから、一部の職員から強制的に「ほっと」に行くな。と、強要された。小久保さんの所へいっても、正直いたたまれなかった。中島さんから意に反する誘いが携帯でくる。

瀬川：(小久保さん達)新体制になってから調子を崩した。非常に不愉快だった。医者から行くなと言われた。(小久保さん達)がいなくなってから来られる様になった。

小林：香華販売は大変だった。今野さんがいないとできない。香華販売は今野さんがいたらやりたい。日帰り旅行で箱根に行ったのが楽しかった。大浴場に入った。

八木：地震が気になっている。誰か傍にいてほしい。開所してほしい。

田島：「ほっと」を常にあけておきたい。せめて自分が出勤する日はあけたい。全体的にうまく機能しなくなっている。

決算書

区分	科目	予算額(円)	執行額	差引額
収 入	収入計	22,890,126	22,967,122	
	補助金	22,768,868	22,768,868	
	寄附金	20,000	0	
	賛助会費	0	195,806	
	共同募金会	80,000	0	
	雑収入	10,000	1,190	
	運用収入	10,000	0	
	借入金	0	0	
	前年度繰越金	1,258	1,258	
	その他	0		
支 出	支出計	22,857,926	22,967,122	0
	補助対象経費(運営費)計 a	22,857,926	22,967,122	-109,196
	事業費計 b	22,689,226	22,761,151	-71,925
	給料	7,900,000	3,360,800	4,539,200
	職員手当	3,672,240	3,541,480	130,760
	共済費	830,800	799,675	31,125
	報酬	587,760	567,540	20,220
	賃金	1,363,200	4,053,674	-2,690,474
	旅費	1,000,000	1,438,680	-438,680
	需消耗品費	500,000	1,230,685	-730,685
	印刷製本費	150,000	23,729	126,271
	用光熱水費	435,000	676,183	-241,183
	修繕費	50,000	316,414	-266,414
	費指導用材料費	300,000	200,434	99,566
	役員費	750,000	1,054,677	-304,677
	費	320,266	363,026	-42,760
	使用料及び賃借料	400,000	551,579	-151,579
	備品購入費	400,000	595,390	-195,390
	委託料	50,000	57,750	-7,750
	施設借上費 c	3,929,960	3,929,435	525
	負担金	50,000	0	50,000
	開設準備費 d	0	0	0
	行事費 e	103,000	136,187	-33,187
	健康管理費 f	54,000	19,424	34,576
	保険加入料 g	11,700	50,360	-38,660
	受注開拓費 h			0
	相談員加算 i	0		
補助対象外経費計	0			
借入金返済	0			
	0			
次年度繰越金	0			

第3号議案

(2011年活動方針案)

・自主運営の正常化

2010年度、会員の支持と賛同を得て、一つの柱として橋本闘争はスタートしました。闘争は、年度半ば迄、大いに盛り上がりました。しかし夏頃を過ぎて、徐々に会員に疲れが見られる様になりました。10月には会員を主導する立場である塩原代表が、運営委員会での一部職員との意見の対立から不当に停職にされました。それを契機に橋本闘争は、疲れ切り、闘争に対して懐疑的な会員に対して、日常活動を放棄してでも参加を迫る様な強制的な色合いを帯び始めました。この運動の一連の変遷に象徴されるように、自主運営は一部職員の独走と、それを擁護する運営委員長によって破壊され尽くしました。

結果として2011年度は**当事者運営**という「ほっとスペース八王子」の基本理念が全く機能しませんでした。

以上の反省を踏まえ、2011年度は自主運営の正常化、つまりは**運営委員会**、及び**全体ミーティング**などの**会議の健全化**を大きな支柱として据えたいと思います。

- ・自己主張の強い会員ばかりではなく、会議などで主張の行い難い、新人会員や女性会員、症状の思わしくない会員の意思を積極的に盛り込むような話し合いになるように協力し合う

- ・事務局は当事者の意思決定のサポート役に徹する

以上の原則に乗っ取ったうえで

「ほっとスペース八王子」のすべての運営は、当事者の熟議の末、合議によって決定される。又、車の両輪である賛助会と協力し合って運営する

ということを2011年度は徹底して行っていきます。

(1) 事業会計

共同作業所名 ほっとスペース八王子

区分	科目	予算額(円)	備考
収 入	収入計	23,142,868	
	補助金	22,782,868	
	寄附金	20,000	
	賛助会費	0	
	共同募金会	50,000	
	雑収入	10,000	
	運用収入	10,000	
	借入金	0	
	前年度繰越金	270,000	
	その他	0	
支 出	支出計	23,142,868	
	補助対象経費(運営費)計 a	23,142,868	
	事業費計 b	22,941,968	
	給料	7,500,000	
	職員手当	3,672,240	
	共済費	830,800	
	報酬	587,760	
	賃金	1,363,200	
	旅費	1,000,000	
	需消耗品費	572,000	
	印刷製本費	150,000	
	用光熱水費	435,000	
	修繕費	180,000	
	費指導用材料費	550,000	
	役務費 通信運搬費	750,000	
	その他役務費	321,008	車検、任意保険、点検代
	使用料及び賃借料	500,000	
	備品購入費	500,000	
	委託料	50,000	
	施設借上費 c	3,929,960	更新料(保証金の減価償却費)を含む
	負担金	50,000	
	開設準備費 d	0	
	行事費 e	103,000	
	健康管理費 f	54,000	
	保険加入料 g	11,700	
	受注開拓費 h	32,200	
	相談員加算 i	0	
補助対象外経費計	0		
借入金返済	0		
	0		
	0		

2011年度第24回「ほっとスペース八王子」定期総会において賛成多数で承認されました。

「ほっとスペース八王子」所長
堀部 正 ㊞